

# 令和3年度 寄居町児童生徒の学力及び体力について

令和3年12月24日(金)

- |                            |     |
|----------------------------|-----|
| (1) 寄居町児童生徒の学力について         | P 1 |
| (2) 寄居町児童生徒の英語検定の結果と考察について | P 4 |
| (3) 寄居町児童生徒の体力の現状と課題について   | P 7 |

寄居町教育委員会 教育指導課

## 令和3年度 全国学力学習状況調査

### 1. 全国学調結果

令和3年度全国学力学習状況調査結果 全国と埼玉県平均正答率の比較【小学校】

	国語	算数	H31年
R3 全国平均正答率	64.7	70.2	国 63.8, 算 66.6
R3 埼玉県平均正答率	65	69	国 64, 算 66
R3 寄居町平均正答率	62	66	国 60, 算 61
全国比	95.8%	94.0%	国 94.0%, 算 91.6%

令和3年度全国学力学習状況調査結果 全国と埼玉県平均正答率の比較【中学校】

	国語	数学	H31年
R3 全国平均正答率	64.6	57.2	国 72.8, 数 59.8, 理 56
R3 埼玉県平均正答率	65	57	国 73, 数 59, 理 57
R3 寄居町平均正答率	60	50	国 71, 数 56, 理 54
全国比	92.8%	87.4%	国 97.5%, 数 93.6%, 理 96.4%

### 2. 考察

小学校国語における、令和3年度の寄居町の平均正答率は62点で、全国正答率より2.7点下回りました。全国平均正答率を100とみたとき、寄居町の平均正答率は95.8%でした。平成31年度は94.0%でしたので学力値の上昇がみられます。

小学校算数における、令和3年度の寄居町の平均正答率は70.2点、全国正答率より4.2点下回りました。全国平均正答率を100とみたとき、寄居町の平均正答率は94.0%でした。平成31年度調査91.6に比べて上昇しています。

国語の主な課題は、「目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する力」です。算数の主な課題は、「図形の面積の求め方と答え方を記述する力」など答えを説明する力です。

中学校国語における、令和3年度の寄居町の平均正答率は60点で、全国正答率より4.6点下回りました。全国平均正答率を100とみたとき、寄居町の平均正答率は92.8%でした。平成31年度は97.5%でしたので学力値に下降がみられます。

中学校数学における、令和3年度の寄居町の平均正答率は50点で、全国正答率より7.2点下回りました。全国平均正答率を100とみたとき、寄居町の平均正答率は87.4%でした。

国語の主な課題は、「自分の考えを書いたり、考えた理由を説明する力」です。数学の主な課題は、「数学的な表現を用いて説明する力」です。説明や考えの記述に関する無解答率も課題として見られました。

※現在の中2の埼玉県学調の平均正答率の変容（埼玉県の平均正答率と町の平均正答率の比較）

【国語】 89%(H30 小5)⇒91%(H31 小6)⇒94%(R2 中1)⇒94%(R3 中2)

【算数数学】 91%(H30 小5)⇒90%(H31 小6)⇒92%(R2 中1)⇒93%(R3 中2)

### 3. 育成する力

#### <小学校国語>

1. 文の中における修飾と被修飾との関係を捉える力
2. 目的に応じ、話の内容が明確になるように構成を考える力
3. 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する力
4. 自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考える力
5. 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う力

#### <小学校算数>

1. 速さを求める除法の式と商、計算したり、記述できる力
2. 三角形・二等辺三角形・平行四辺形の面積の求め方を説明・記述できる力
3. 商が1より小さくなる分除とその場面の数量の関係の計算力
4. ある場合において基準を1とした時の比較を説明・記述できる力

#### <中学校国語>

1. 書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書く力
2. 文脈の中における語句の意味を理解する力
3. 文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもち、書き表す力
4. 相手や場に応じて敬語を適切に使う力

#### <中学校数学>

1. 数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明する力
2. 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する力
3. データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する力

#### 4. 課題に対する手立て

##### ◎授業改善（各学校の策に対し教育指導課が指導助言する）

- ・学校訪問を通じて、授業改善について指導
- ・学校訪問を通じて、課題に対する解決策を指導助言
- ・各学校のオリジナルの授業スタイルの確立の支援
- ・寄居町学力向上推進委員会で3つの部会（授業研究部、調査分析部、ICT研修部）を設けて、児童生徒の学びの保障を目指し取り組んでいる。
- ・寄居町学力向上推進委員会で各校の学力・学習状況調査における課題と対策についての報告に対し指導及び助言
- ・学力・学習状況調査における課題における対策を焦点化させるために、埼玉県教委から指導者を招聘し、分析方法や活用方法について講義を受講
- ・「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた授業改善やタブレット端末の効果的な授業実践、家庭学習の工夫、校内研修の充実を協議し、各校で実践
- ・多数の学校サポーターを配置し、児童生徒一人一人に手厚く指導
- ・算数の評価問題の活用、町統一の学習規律の確立の徹底
- ・読解力向上に向け、読むことにおいて、何を、どのように書いているか、話して（聞いて）いるか、だけでなく、なぜそのように書いているか、なぜそのように話すと（書くと）よいのか、といった目的や理由、その効果などを考える学習の機会を設ける工夫を計画的、組織的に行い、その検証も共有
- ・調査を活用することで、対象学年だけでなく、低学年からのつまづきを共有する。「学習指導要領における領域・内容」から該当する学年を確認し、系統性を意識することで、全学年を見通した授業展開をする（領域と評価の観点を関連させながら、何をどこまで、どのように学ぶか等）など指導計画を工夫
- ・評価規準を設定し、明確な評価方法で効率的な評価法を工夫

##### ◎補充学習

- ・小学2年生対象の、より・E放課後塾における算数の基礎基本の徹底
- ・小学6年生対象の、より・E英語塾における英会話教室
- ・中学2年生、3年生対象の、より・E土曜塾における英検対策講座の実施
- ・中学3年生対象の、より・E土曜塾における高校入試に向けた、進路対策講座の実施
- ・全児童生徒対象の、ラインズeライブラリーを使った家庭でのドリル学習の推進

## 令和3年度 町費英検受験（考察）

### 1. 町費英検受験

○H28年	受験者	125/310人	40.3%
中学3年生	3級以上	24/310人	7.9%
○H29年	受験者	152/284人	53.5%
中学3年生	3級以上	67/284人	23.6%
○H30年	受験者	117/250人	46.8%
中学3年生	3級以上	51/250人	20.1%
○H31年	受験者	172/252人	68.2%
中学3年生	3級以上	69/252人	27.4%
○R2年	受験者	148/244人	60.6%
中学3年生	3級以上	83/244人	34.0%
○R3年	受験者	186/269人	69.1%
中学3年生	3級以上	83/269人	30.9%

### 2. 考察

英検の受験率や取得率は、開始当初に比べ、受験率で28.8ポイント増（61人増）、3級以上の取得率で23.0ポイントの増（59人増）の成果がでている。

要因としては、高校入試等を見据えた受験者の増加、より・E土曜塾の英検対策講座参加による英語力の向上、同時期に開始した、より・E英語塾や小学校の外国語・外国語活動の取組効果が考えられる。

特に、英検3級以上の取得者の増加は、グローバル人材の育成の目的において、大きな成果である。

中3英検  
1次10.02  
2次11.14

### R3年度 英検2次受験結果【中学3年生】11.26現在

R2年	2次	2級	準2級	3級	4級	5級	合計	町在籍数		上:受験者合格率 下:町内受験率
寄居中	合格者数	1	9	12	5	0				
	2次受験者数	1	14	20	5	0	40	136		
	合格率	100%	64%	60%	100%					29.4%
城南中	合格者数	1	0	11	10	2				
	2次受験者数	2	0	13	10	2	27	56		
	合格率		#DIV/0!	85%	100%					48.2%
男衾中	合格者数	2	2	15	5	0				
	2次受験者数	3	3	16	5	0	27	77		
	合格率		67%	94%	100%					35.1%
寄居町	合格者数	4	11	38	20	2	75			
	2次受験者数	6	17	49	20	2	94	269		
	受験3級超	4	11	38			53	269		19.7%
	合格率	67%	65%	78%	100%					27.9%

※3級、準2級、2級は、二次試験の結果

※公費受験者のみ集計

1次通過3級超合格率

73.6%

保持者

0

3

27

町3超取得	4	14	65			83	269		30.9%
-------	---	----	----	--	--	----	-----	--	-------

H28年開始年7.9%(6年で23ポイント上昇)

### R3年度 英検1次受験結果【中学3年生】11.8現在

R3	2次	2級	準2級	3級	4級	5級	受験者計	町在籍数		上:受験者合格率 下:町内受験率
寄居中	合格者数	1	14	20	5	0	40		合格率	49.4%
	受験者数	2	25	40	14	0	81	136	受験率	59.6%
	合格率	50.0%	56.0%	50.0%	35.7%					
城南中	合格者数	2	0	13	10	2	27		合格率	54.0%
	受験者数	3	6	18	20	3	50	56	受験率	89.3%
	合格率	66.7%	0.0%	72.2%	50.0%					
男衾中	合格者数	3	3	16	5	0	27		合格率	49.1%
	受験者数	4	12	28	11	0	55	77	受験率	71.4%
	合格率	75.0%	25.0%	57.1%	45.5%					
寄居町	合格者数 (1次通過率)	6	17	49	20	2	94		町合格率	50.5%
	受験者数	9	43	86	45	3	186	269	町受験率	69.1%
	受験3級超	6	17	49			72	269		26.8%
	受験者合格率	66.7%	39.5%	57.0%	44.4%	66.7%				

※3級、準2級、2級は、一次試験の結果

3級超1次通過率

52.2%

体調不良欠席

0

2

4

6

1

計

13

R3年度 英検1次受験【中学2年生】11.30現在

中2英検  
1次1.22土  
2次2.20日

R3	1次	2級	準2級	3級	4級	5級	受験者計	町在籍数		上:受験者合格率 下:町内受験率
寄居中	合格者数								合格率	0.0%
	受験者数	0	2	20	41	22	85	105	受験率	81.0%
	合格率	#DIV/0!	0.0%	0.0%	0.0%					
城南中	合格者数						0		合格率	0.0%
	受験者数	1	4	6	11	19	41	43	受験率	95.3%
	合格率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%					
男衾中	合格者数						0		合格率	0.0%
	受験者数	0	1	23	27	3	54	72	受験率	75.0%
	合格率	#DIV/0!	0.0%	0.0%	0.0%					
寄居町	合格者数 (1次通過率)	0	0	0	0	0	0		町合格率	0.0%
	受験者数	1	7	49	79	44	180	220	町受験率	81.8%
	受験3級超						0			0.0%
	受験者合格率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%				

※3級、準2級、2級は、一次試験の結果

3級超1次通過率

0.0%

# 令和3年度 寄居町の体力の現状と課題

## 1 寄居町小・中学校児童生徒の体力結果

(1) 令和3年度 令和元年度の県との比較から

〈県平均を上回った項目数と割合〉

○：上回ったもの ×下回ったもの -：有意差なしのもの

A + B = 体力上位層  
A + B + C = 体力上位層  
D + E = 体力下位層

小学校	男子			女子		
	○	-	×	○	-	×
数	4	38	6	12	32	4
(R1)	(23)	(23)	(2)	(26)	(21)	(1)
%	8.3	79.2	12.5	25.0	66.7	8.3

【考察】

○小学校では男子より女子の体力の方が平均を上回った項目が多い。  
▲令和元年度より県平均を上回った項目が減少した。

▲小学校は男女とも県平均を下回った項目が増加した。

▲中学校は男女とも県平均を下回った項目が増加した。

中学校	男子			女子		
	○	-	×	○	-	×
数	3	14	10	2	19	5
(R1)	(4)	(16)	(4)	(5)	(19)	(0)
%	11.1	51.9	37.0	7.7	73.1	19.2

(2) 〈総合評価A+Bの割合〉 ※ ( ) は令和元年度 【】 は令和3年度の県

- ・小学校 町 54.8% (68.2%) 【46.7%】 男 48.8% (62.3%) 女 60.3% (74.2%)
- ・中学校 町 53.8% (68.2%) 【54.9%】 男 35.2% (39.3%) 女 74.4% (84.4%)

〈総合評価A+B+Cの割合〉 ※ ( ) は令和元年度 【】 は令和3年度の県

- ・小学校 町 80.1% (89.9%) 【78.4%】 男 78.4% (86.6%) 女 81.6% (93.3%)
- ・中学校 町 82.5% (84.7%) 【82.5%】 男 71.3% (76.2%) 女 95.0% (95.5%)

【考察】

○総合評価A+Bは小学校の町全体の割合は県平均を超えている。

▲小学校、中学校ともに、A+Bの割合もA+B+Cの割合も令和元年度より大幅に低下した。

▲小学校のA+Bの割合、A+B+Cの割合も県平均に近づいてきている。

▲中学校は、A+Bの割合は県平均より下回った。

▲令和元年度より体力上位の児童生徒の割合は減少している。

▲全体的に基礎体力の向上や運動習慣を身に付けることが大きな課題である。

(3) 小学校各種データとの分析

①過去5年間のデータとの比較から

小学校	男子				
	H28	H29	H30	R1	R3
総合評価 A+B	66.1%	69.9%	66.4%	62.3%	48.8%
総合評価 A+B+C	92.6%	92.4%	92.1%	86.6%	78.4%

【考察】

△男子より女子の方がA+Bの割合もA+B+Cの割合も高い。

▲小学校は平成30年度までA+B+Cの割合が90%以上と高い数値を維持してきたが、令和元年度からA+Bの割合もA

+B+Cの割合も大幅に低下している。

▲体力低位の児童をいかに運動させ、運動好きにさせるかがポイントである。

小学校	女子				
	H28	H29	H30	R1	R3
総合評価 A+B	81.1%	79.3%	78.7%	74.2%	60.3%
総合評価 A+B+C	95.7%	94.9%	94.4%	93.3%	81.6%

小学校 男女	H28	H29	H30	R1	R3
総合評価 A+B	73.4%	74.6%	72.4%	68.2%	54.8%
総合評価 A+B+C	94.1%	93.7%	92.1%	89.9%	80.1%



②小学校過去3年間の学年別データとの比較

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
H30	総合評価 A+B	67.7%	71.7%	77.0%	69.3%	69.4%	78.9%
	総合評価 A+B+C	88.8%	94.1%	93.8%	92.5%	92.7%	96.8%
R1	総合評価 A+B	74.1%	66.9%	75.9%	74.6%	57.3%	62.0%
	総合評価 A+B+C	94.3%	89.4%	92.7%	92.0%	84.5%	87.3%
R3	総合評価 A+B	73.5%	37.5%	61.4%	55.3%	59.5%	51.9%
	総合評価 A+B+C	91.2%	62.5%	86.4%	84.2%	78.4%	84.6%

【考察】

- 1年生はA+BとA+B+Cの割合が一番数値が高い。
- ▲ どの学年も前年度と比較すると、A+Bの児童の割合が低下している。特に2年生の体力が著しく低下している。
- ▲ 2年生と5年生はA+BとA+B+Cの割合が大きく低下した。
- ▲ H30年以前は体力向上の取組の成果として、学年が上がるにつれてA+B+Cの割合が高くなる傾向にあったが、R1以降はその特徴は見られない。

令和3年度 市町村別 平均値と県平均値の比較一覧表

学年	区分	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトル	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ
小1	男子	9.31		27.99	27.27	26.07	11.18	120.26	8.01
	県	9.26		27.18	28.68	2.67	11.47	116.67	8.18
1	女子	9.26		14.29	30.99	23.02	11.70	112.05	6.38
	県	8.80		12.19	29.62	19.39	11.79	109.52	5.84
小2	男子	10.80		29.06	32.27	30.72	10.59	129.68	12.36
	県	10.92		29.08	32.77	32.86	10.64	128.37	11.11
2	女子	10.77		12.80	32.20	29.11	10.71	124.61	8.00
	県	10.42		15.41	31.23	26.18	10.97	121.28	7.61
小3	男子	12.76		31.62	34.20	38.83	10.10	142.15	14.80
	県	12.68		31.29	36.70	41.59	10.10	38.70	14.33
3	女子	12.31		16.00	34.48	36.99	10.16	137.82	10.11
	県	12.08		17.69	34.94	32.88	10.41	131.75	9.54
小4	男子	13.85		35.83	39.25	45.85	9.58	145.84	16.37
	県	14.48		33.06	41.00	49.50	9.68	147.96	17.62
4	女子	14.08		39.31	38.29	40.70	9.81	140.75	10.81
	県	13.97		37.20	39.26	40.25	9.93	142.19	11.65
小5	男子	16.13		34.88	43.15	56.51	9.22	155.46	20.52
	県	16.54		35.37	44.64	55.06	9.31	156.57	20.79
5	女子	16.37		40.21	40.81	47.58	9.56	151.23	14.00
	県	16.38		40.13	43.01	47.64	9.51	151.90	13.74
小6	男子	19.44		36.81	47.66	65.90	8.83	164.50	24.85
	県	19.32		37.84	47.66	63.76	8.89	167.16	24.20
6	女子	20.23		43.72	44.66	51.71	9.11	157.00	17.32
	県	19.36		43.58	45.70	53.43	9.12	161.07	15.79

【考察】

- ▲ 握力・ボール投げ、反復横跳びの課題となっている。
- ▲ 立ち幅跳びや50m走も課題となっている。

(3) 中学校各種データとの分析

①過去5年間のデータとの比較

中学校	男子				
	H28	H29	H30	R1	R3
総合評価 A+B	46.5%	43.8%	46.7%	39.3%	35.2%
総合評価 A+B+C	81.1%	77.9%	80.8%	76.2%	71.3%

【考察】

○女子のA+B+Cの割合はコロナ禍においても高い数値を維持している。

▲男子の体力上位層(A+B)とA+B+Cの数値が年々大幅に低下している。

▲全体的に令和3年度から体力上位層(A+B)とA+B+Cの数値が低下している。

中学校	女子				
	H28	H29	H30	R1	R3
総合評価 A+B	82.0%	80.4%	84.5%	84.4%	74.4%
総合評価 A+B+C	95.0%	96.0%	96.0%	95.5%	95.0%

中学校 男女	H28	H29	H30	R1	R3
総合評価 A+B	64.2%	61.2%	65.6%	68.2%	53.8%
総合評価 A+B+C	88.1%	86.5%	88.4%	84.7%	82.5%

②中学校過去3年間の学年別のデータから

		1年生	2年生	3年生
H30	総合評価 A+B	65.2%	61.8%	69.3%
	総合評価 A+B+C	86.6%	86.0%	92.3%
H31	総合評価 A+B	54.0%	66.0%	58.6%
	総合評価 A+B+C	81.6%	90.0%	83.4%
R3	総合評価 A+B	42.0%	56.8%	62.7%
	総合評価 A+B+C	74.9%	82.0%	90.4%

【考察】

○中学2年生と中学3年生の総合評価A+B+Cの割合は年々高くなっている。

▲1年生は体力上位層(A+B)の割合が低い。

令和3年度 市町村別 平均値と県平均値の比較一覧表

学年	区分	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	持久走	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ
中1	男子	23.82	22.26	41.76	47.89	425.83	8.75	189.18	17.35
	県	23.60	25.95	42.41	49.33	415.06	8.53	181.94	17.80
	女子	21.83	20.88	45.38	45.76	296.15	9.15	171.17	11.82
	県	22.04	23.89	46.60	46.50	289.55	8.94	169.25	12.10
中2	男子	29.97	26.99	47.03	50.39	393.46	8.08	203.79	19.92
	県	29.35	29.87	47.82	53.32	380.98	7.92	200.67	21.07
	女子	24.93	25.52	50.15	48.99	279.52	8.69	184.79	14.44
	県	24.90	27.22	50.16	48.97	277.18	8.62	177.45	13.92
中3	男子	35.98	30.00	51.22	54.79	369.44	7.54	221.77	23.86
	県	34.47	32.53	51.71	56.03	366.11	7.51	214.90	24.02
	女子	25.81	26.01	51.29	47.26	279.48	8.62	185.03	14.88
	県	26.40	28.81	53.14	49.47	277.63	8.53	179.85	15.02

【考察】

○男女ともに立ち幅跳びは県平均値を超えている。

▲県平均と有意差はないが、握力・ボール投げに課題がある。

▲男女ともに長座体前屈(柔軟性)や反復横跳び(敏捷性)にも課題がある。

授業研究部	
部 員	富田 陽一 校長      田中 義人 校長 ◎酒井 亮介      金子 晃      笠越 拓哉
目 標	児童生徒の発達段階に応じたICTの効果的な活用方法の提案
重点的な 取組	①ICTを効果的に活用した授業実践の提案をする。 ②授業研究      ③年間指導計画の改善と活用
重点的な取組（担当名・方策・評価方法）	
<p>①ICTを効果的に活用した授業実践の提案をする。 担当…金子・酒井・笠越 ICTを使った授業を実践（2学期中）</p> <p>②授業研究 用土小 金子 4年生 跳び箱運動（10月中）</p> <p>③年間指導計画の改善と活用 鉢形小 酒井 2学期中</p> <p>第2回寄居町児童生徒体力向上推進委員会より</p> <p>○ICTの効果的な活用について 一覧表を作成 「ICTをどこで使えばいいのだろうか？」と思っている教員向けに効果的な実践を冊子を通して紹介をする。</p>	

体育的活動部	
部 員	高橋 央治 ◎宮澤 大輔 小柳 龍平 今藤 大輔 黒澤 拓也
目 標	寄居町の児童生徒の運動習慣の確立 ～学校・家庭・地域との連携～
重点的な 取組	①「寄居町握力・投力向上プログラム」の活用 ②家庭でできる運動プログラムの作成
重点的な取組（担当名・方策・評価方法）	
○コロナ禍でもできるリーフレットの作成（年度末まで）	
○各学校での取組（プログラム）をフォルダに保存する。 （内容の精選・見直し等）	
○お手伝い体力カード…家庭の理解や協力をいただく。	
※意欲向上のために… 運動の記録などを入力し、競わせるアプリなどの活用→意欲の向上につなげる。	
第2回寄居町児童生徒体力向上推進委員会より	
○遊びながらでも、家庭でも取り組める運動カードの作成	
○体力上位層の児童生徒の記録を校内に掲示して意欲を喚起する。	
○サーキットトレーニングの紹介	
○朝マラソンにダッシュを取り入れ、成果を検証する。	

<b>健康教育部</b>	
<b>部 員</b>	築井 真一 次六 雄子 小谷 サチ子 ◎丸岡 祐介 大熊 亮
<b>目 標</b>	基本的な生活習慣（食に関する課題を中心として）を見直せる児童生徒の育成
<b>重点的な取組</b>	①食育指導力向上授業（寄居中）より児童生徒に望ましい食習慣の形成 ②骨を強くするための運動や食事 ③むし歯治療
<b>重点的な取組（担当名・方策・評価方法）</b>	
<p>○食育指導力向上授業研究会を通して、望ましい食習慣の形成 考察・まとめ</p> <p>○骨を強くするための運動や食事の紹介（食育だよりに記事を掲載してもらう）</p> <p>○むし歯治療の調査、歯磨き指導</p> <p>第2回寄居町児童生徒体力向上推進委員会より</p> <p>○寄居中学校の食育指導力向上授業研究会のまとめ</p> <p>○食育だよりの紹介</p> <p>○むし歯処置率調査の掲載</p>	